

(3)「指標」の定義および算出方法

指標 1：救急搬送人員の割合

◆ 定義

救急搬送人員数（初期救急）／対象人口
救急搬送人員数（二次救急）／対象人口
救急搬送人員数（三次救急）／対象人口
救急搬送人員数（合計）／対象人口

分子は、直近の消防統計から把握される「救急自動車による搬送人員数」とします。ここで、初期救急の搬送人員とは消防統計における「軽症」患者を、同様に二次、三次はそれぞれ「中等症」、「重症（重篤の区分がある場合は重篤を含む）」とします。「合計」は初期、二次、三次の総和（分類不明を含む）を記入してください。なお、初期、二次、三次別の搬送人員が把握できない場合は、合計のみ記入いただくことでも構いません。

分母は、分子と時点を合わせた住民基本台帳人口＋外国人登録者数とします。

◆ データの出典

データ	調査名	年次	集計表	備考
救急自動車による搬送人員数（合計）	救急・救助の現況	平成 17 年度	別表 5 救急自動車による都道府県別事故種別搬送人員	「計」の値
救急自動車による搬送人員数（初期、二次、三次別）	都道府県調査	・既存の統計では整備されていないデータのため、上記の定義に従い貴都道府県にて新たに調査・集計を行った上でご報告ください。 ・初期、二次、三次別に把握できない場合は、合計の値のみ記入いただくことでも構いません。		

指標 2：応急手当受講率（要市町村調査）

◆ 定義

応急手当受講者数／対象人口

分子は、都道府県、消防、市町村（学校で実施されたものを除く）、日本赤十字社により実施された応急手当普通講習（普通救命講習）の 1 年間ののべ受講者（「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱」に基づく「普通講習」の受講者）数とします。ここには、自動車教習所や民間企業等で行われている講習は含みません。また、上級講習等は含みません。

分母は、分子と年次を合わせた住民基本台帳人口＋外国人登録者数とします。

◆ データの出典

データ	調査名	年次	集計表	備考
応急手当受講者数	救急・救助の現況	平成 17 年度	(救急編) 別表 10 応急手当普及啓発活動状況	「普通講習」の受講者数を用いる

※上記統計には消防での実施件数がまとまっています。ここに含まれない都道府県、市町村（学校で実施されたものを除く）、日本赤十字社により実施された応急手当普通講習を行っている場合は、それらを別途集計し、合計します。

指標 3 : バイスタンダーによる心肺蘇生法実施率

◆ 定義

バイスタンダーによる心肺蘇生法実施数／救急車到着前に心肺停止した搬送者数

分子は、ウツタイン様式により把握されるバイスタンダーの心肺蘇生実施件数とします。

分母は、分子と年次を合わせた救急車到着前に心肺停止した搬送者数とします。

◆ データの出典

都道府県調査：

・既存の統計では整備されていないデータのため、上記の定義に従い貴都道府県にて新たに調査・集計が必要です。

指標 4 : 公共施設の AED 設置割合（要市町村調査）

◆ 定義

自治体による AED 設置台数／対象人口

分子は、都道府県、市町村がこれまでに設置した AED の総数とします。鉄道事業者、デパート、病院等民間による設置台数は含めません。（ただし、駅、デパート、病院等の公共施設における AED 設置に対して、都道府県、市町村が補助等を行った場合は、設置台数に含みます）

分母は、分子と年次を合わせた住民基本台帳人口＋外国人登録者数とします。

◆ データの出典

都道府県調査：

・既存の統計では整備されていないデータのため、上記の定義に従い都道府県で新たに調査・集計が必要です。

指標 5：医療機能情報公開率

◆ 定義

- ・インターネット上で情報提供している病院数／全病院数
- ・インターネット上で情報提供している診療所数／全診療所数

分母は、都道府県で管理している医療機関情報提供サイト、もしくは都道府県サイトからリンクしている医師会等の職能団体のサイト等に医療機関情報が掲載されている医療機関数（医療機関名、診療科目および連絡先について示されているもの）とします。

分母の医療機関数は、分子と時点を同一にした、都道府県内の全医療機関数とします。
病院、診療所それぞれについて把握します。

◆ データの出典

- ・既存の統計では整備されていないデータのため、上記の定義に従い都道府県で新たに調査・集計をしました。

◆ 医療機能情報公表制度の利用

- ・医療機能情報公表制度において、都道府県が医療機関から報告のあった情報を整理し公表する対象として、病院・診療所のホームページアドレスがありますので、これを利用することができます。

指標 6：重症患者の救命救急センター搬送率

◆ 定義

救命救急センターに搬送された重症者数／重症者数

分子は、救命救急センターから都道府県への実績報告書から把握する重症者（重篤者を含む）の人数とします。

分母は、消防統計から把握される全重症者数（重篤者を含む）とします。

なお、消防統計で用いている重症度の定義、救急救命センターから都道府県への実績報告において用いられている重症度の定義を踏まえる必要があります。

◆ データの出典

都道府県調査：

- ・既存の統計では整備されていないデータのため、上記の定義に従い都道府県で新たに調査・集計が必要です。

指標 7：メディカルコントロール体制の有無

◆ 定義

メディカルコントロール体制の有無（○×）

メディカルコントロール体制があるとは、以下の条件を満たすことを言います。下記をいずれも満たしている場合は○、そうでない場合は×とします。

- ・ 救急隊に対する医師の指示、指導、助言ができる体制がある。
- ・ 実施した救急活動について医師が事後検証を行い、その結果を再教育に活用している。
- ・ 救急救命士が定期的に病院実習を行っている。
- ・ メディカルコントロール協議会が設置・運営されている。

◆ データの出典

都道府県調査：

・ 既存の統計では整備されていないデータのため、上記の定義に従い都道府県で新たに調査・集計が必要です。

指標 8：救命救急センターA評価施設割合

◆ 定義

救命救急センターA評価施設数／救命救急センター施設数

厚生労働省で評価した結果を用います。

◆ データの出典

データ	調査名	年次	集計表	備考
救命救急センターA評価施設数	救命救急センターの評価結果	平成18年度	資料1 救命救急センター別充実段階（平成18年度）	「救命救急センターの評価結果（平成18年度）について」（平成18年6月28日厚生労働省医政局指導課）参照